

住所:福岡市博多区上牟田3丁目4番3号 TEL 092-482-3966・FAX 092-415-6407

クリニックの特色、取り組みの紹介

ウイズグループでは、ご利用者の医療的側面を、「在宅療養支援」として病院や診療所などに連携・ご協力いただいています。在宅療養支援とは、自宅で健康上の不安や病気になった時、病院等の医師が往診に来てくださるよう、ウイズグループの有料老人ホームやグループホームに入居のご利用者へも同じく往診等の医療的対応を行うものです。今回は、その中から「がんこクリニック」院長の渡邊寛宣(わたなべひろのぶ)先生にお話を伺いました。渡邊先生は福岡で生まれ育ち、東京で医療の道に進まれました。内科医としてホスピスをはじめ様々な世界で広く活動していましたが、福島原発事故で深く考えさせられるところがあり、そのころから福岡に戻ることを決意し、今年8月に「がんこクリニック」を開設されました。渡邊先生のモットーは「幅広い視野を持ちあらゆる視点から最適な選択を!!バランスの良さをがんこに追求します!」とあるようにとても心の熱い方です。大きな体から頼もしいオーラが放射しており、顎にたくわえたお髭が、笑うととても優しい顔に変身します。現在、ウイズグループをはじめ多くの施設等で在宅療養支援の活動を続けられ、ウイズグループ内でも数多くのご利用者の医療面に携わっていただいています。お話を伺っていると、物語の中に出てくるような「あかひげ先生」が眼前に存在しているかのようで、嬉しくも心強く思った次第です。

(編集担当:押見)

ウイズインターンスクールスケジュール

各種講座日程表【平成25年11月～】

ウイズインターンスクール長丘

講座名	形式	開講期間	回数	受講料	テキスト代
介護職員初任者研修	通信	11月 1日～ 2月28日	49回	85,000円	6,800円
		11月12日～ 9月 4日	16日		

ウイズインターンスクール薬院

講座名	形式	開講期間	回数	受講料	テキスト代
介護職員初任者研修	通学	11月 1日～ 1月31日	58回	0円	6,800円
		11月 2日～ 2月22日	16回		
	通信	11月16日～ 3月15日		85,000円	

講座詳細、講座情報はホームページをご覧ください。

<http://www.ncs-net.org/school>

お問合せ・資料請求はお電話、FAXでも受け付けています。受付時間 10:00～18:00

ウイズインターンスクール長丘

福岡市南区長丘5-25-7

連絡先: ☎0120-388-605 FAX.092-553-8889

ウイズインターンスクール薬院

福岡市中央区薬院3-3-5 LAPIS ビル4F

TEL.092-526-0526 FAX.092-526-0527

ウイズインターンスクール久留米

福岡県久留米市小頭町12-1 ニュー大和ビル3F

TEL.0942-34-7100 FAX.0942-34-7117

ウイズキッズ長丘の紹介

ウイズキッズ長丘は、有料老人ホーム生活倶楽部ウイズ長丘IIの中に併設されている保育園で、同じ建物内に小さな子どもからお年寄りまで幅広い世代が交流し、のんびり楽しく一緒に時を過ごしています。

これからも忙しいパパやママへの支援をはじめ、地域などの様々なニーズにお応えできるよう、保育園だけではなくベビーシッターサービスや自宅保育サービスにも力を入れていきます。

是非ご相談ください。

ウイズキッズ長丘

福岡市南区長丘3丁目21-5

TEL.092-554-8862



WITH通信

No.36

2013年 10月
(年4回発行)

「WITH」とは「Welfare Innovation Try Home」より、「一緒になって、共に福祉の革新につとめ続ける開発拠点」という思いを込めています。

有料老人ホーム

生活倶楽部ウイズ長丘
生活倶楽部ウイズ南片江
生活倶楽部ウイズ長尾
生活倶楽部ウイズ長丘II
生活倶楽部ウイズ長丘III

グループホーム

グループホームウイズライフ西新
グループホームウイズライフ伊丹
グループホームウイズライフ別府
グループホームウイズライフ奈良屋

居宅介護支援事業所

ウイズケアプランサービス

訪問介護事業所

訪問介護ウイズステーション福岡

訪問看護事業所

訪問看護ウイズナースステーション福岡

アライアンス事業

ウイズアライアンス

保育・託児事業所

オリエントケアネット大阪
オリエントケアネット京都
オリエントケアネット神戸
ウイズキッズ長丘

福祉・介護スタッフ育成

ウイズインターンスクール長丘
ウイズインターンスクール薬院
ウイズインターンスクール久留米

発行 株式会社西日本介護サービス 福岡市中央区大名2-4-30 西鉄赤坂ビル10F Tel.092-712-0306 <http://www.ncs-net.org/>



「今何が必要とされているか」～医療ニーズへの取り組み～

訪問看護ウイズナースステーション福岡・久保葉子

医療連携室の取り組みについて



ウイズグループには「医療連携室」が設置されており、その一部として「訪問看護ウイズナースステーション福岡」があります。今回は、作業療法士の久保葉子(くぼようこ)さんにお話を伺いました。医療連携室の役割は、ウイズグループの在宅サービスご利用者や、施設のご入居者の健康管理を第一とし、介護と医療の連携を図るものです。健康管理は大きく2つに分かれます。一つは「リハビリ」を中心としたもの。もう一つは「看護」を中心としたものです。前者は病気や怪我を防止することを目的として、様々な角度からの支援を行います。後者は、病気や怪我をしてしまった方への健康回復の為に、効果的な治療を含む支援を行うものです。この二つの中で久保さんが主に取り組んでいるのは前者、つまり「リハビリ」です。といってもご入居者やご利用者へ直接レクチャーするのではなく、処遇に携わる介護スタッフに向けての指導や、リハビリ計画等の導入を行っています。これは、ご入居者やご利用者と日常的に接している介護スタッフが、日々の身体状況を把握しながらリハビリのプログラムを実践できる立場にいたいということが大きな理由です。

現在実施しているリハビリプログラムは大きく3つあります。

1 集団体操:フロアやユニット、ホーム全体で行う集団体操で、「ウイズ元気体操」と称して全事業所で実施され、身体の様々な部位の動作に作用します。

2 レクリエーション:日常的な遊びから、スポーツを取り入れたものなど、楽しみの中で体や脳や感覚器を働かせるものです。歌や、散歩なども含まれます。

3 生活リハビリ:日常生活での仕草や行動をベースにした「出来ることを自分でする」プログラムです。「毎日持続することにより、効果を得やすい方法」を実践するものです。

しかし、どんな素晴らしいプログラムが組まれても、実施・実行が伴わなければ全く意味がありません。「実施を定着させるために一番効果的なことは(ライフ)つまりスタッフの元へ赴いて、その意味を体感してもらうこと」と、断言されました。実施する介護スタッフがプログラムの意味を理解し実践する事で、具体的な成果が見えた時は何より本人の自信に繋がります。「前日より1cm足が持ち上がった時のご利用者の素直な笑顔が、介護スタッフの喜びと元気の元になり、嬉しい笑顔が多くなることが私の役割と心得てリハビリの業務に取り組んでいます。」と、自信のあるやさしい笑顔でお話をしてくれました。

(編集担当:押見)

作品紹介コーナー ～芸術の秋編～



陶芸クラブでの作品 ぶた

「私は田舎者だから、小さいころから土をこねたりするのが得意なの。陶芸ならできると思って始めました。これからも続けたいです。」と語って下さった溝口様。これからも素敵な作品を作して下さいね。

生活倶楽部ウイズ南片江 ^{みぞぐち} 溝口 ^{あきえ} 秋江様 93歳



陶芸クラブでの作品 ハートの時計

淡い土色と、やさしいハートの形の時計です。そばにいる職員も思わず笑顔になるような優しい作品です。

生活倶楽部ウイズ長尾 ^{かとう} 加藤 ^{しずこ} 静子様 88歳



生け花の作品 栗の木とリンドウ

秋の涼やかな風が感じられるような作品になっています。ご本人の真剣な表情からも「芸術の秋」にかける思いが伝わってくるようです。

生活倶楽部ウイズ長丘 ^{みなみ} 南 ^{たみこ} タミ子様 86歳

採れたて! 行事報告 「秋空祭り」 ～生活倶楽部ウイズ長尾～

マネジャー 柴田 広大

生活倶楽部ウイズ長尾は、7周年を迎え、施設における親睦や、さらなる地域交流を深める目的で今年初めて「秋空祭り」を開催しました。

当日は絶好の秋祭り日和で、地域ボランティアの「長尾ヨサコイ隊」では、地元の小中学生の女子で構成され、可愛い仕草と対照的に精悍な踊りが印象的でした。

また、福岡大学和太鼓愛好会「鼓舞猿」の皆さんによる和太鼓演奏は、臨場感あるダイナミックな演奏で多くの皆さんから「感動で涙が止まりませんでした」などの声をいただきました。

私たち職員も、焼きそば・たこ焼きをはじめビールやドリンクの出店を行い、祭りの



最後には職員による出し物「エグザイル(長尾だけにナガザイル)」を踊りました。反響については写真をご覧ください。

ご利用者・ご家族ならびに地域の方々にご来場いただき、多くの笑顔と出会えた一日でした。



地域との関わり ～福岡市南区介護支援専門員連絡協議会～

室長 古賀 真紀子

9月19日(木)、生活倶楽部ウイズ長丘Ⅲにて、福岡市南区の第2地域包括圏域「介護支援専門員連絡協議会」が行われました。

この協議会は、毎月実施され、研修や交流会を通じてケアマネジャーとしてのスキルアップや事業者間の連携を確保してゆくことが目的となっています。

今回は、事例検討会として、日々のケアマネ業務における困難事例を用いて参加者21名によるグループワークを行い、解決策を出し合いました。

今回の事例検討会により、様々な事例に直面する中で、地域のご利用者を支え、より快適・安全に生活していただくための情報交換や連携が大切であることを、あらためて感じることができました。

また、事例検討会後の交流会(ケアマネサロン)では同施設の食堂にて、日ごろ、ご利用者が参加されているエステやフラワーアレンジメントの体験や、ジャズピアノ演奏会もご鑑賞いただき、チーズスイーツ専門店:シエスタアミーゴ様よりお招きしたパティシエによる、チーズケーキやティラミス、フルーツを使ったデザートを楽しみながら交流を深めることができました。



「福岡の介護を考える」介護フェスタへの取り組み

第13回介護フェスタ開催!!

今年も福岡市介護保険事業者協議会主催の「介護フェスタ」が開催されます。

ウイズグループでは「地域福祉の発展」ならびに「地域社会」に貢献する事を企業理念に掲げ、毎年介護フェスタに実行委員として参加しています。

当日は、講演会や公開講座「事例から学ぶ在宅での看取り」のほか、老人福祉施設協議会主催の高齢者作品展や介護食(ソフト食・ミキサー食・ゼリー食)の調理法紹介や試食コーナーも設けられ、バザー、お楽しみ抽選会も催されます。

ウイズグループは午前の総合案内、午後のお楽しみ抽選会を担当します。多くの皆さまのご来場をお待ちしております。

日時 平成25年11月16日(土)
10:00～16:00

場所 福岡市市民福祉プラザ
(ふくふくプラザ)
福岡県福岡市中央区荒戸3丁目3番39号

介護フェスタ実行委員 柴田広大

行事告知 デイサービスウイズランド博多・グループホームウイズライフ奈良屋合同周年祭

日時 平成25年11月17日(日) 13:00～15:00

おかげ様でデイサービスウイズランド博多・グループホームウイズライフ奈良屋は6周年を迎える事ができました。

そこで、日頃の感謝を込めて、合同で周年祭を開催致します!

当日は、豚汁やかしわご飯、綿菓子等の振舞いや、催しを準備いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

プログラム

- 13:00 開会
- 13:15 早食い競争
- 13:25 おどり発表(グループホームウイズライフ奈良屋)
- 13:35 合唱発表(デイサービスウイズランド博多)
- 13:45 ちんどんオーケストラ演奏来場
- 14:15 三味線 演奏
- 14:45 職員発表 炭坑節
- 14:55 博多祝いめでた
- 15:00 閉会

担当:ウイズランド博多 白石英之
ウイズライフ奈良屋 桑鶴奈央



(前年度の周年祭写真より)